

患者 岡本 太郎 様

報告者 足立 優

検査結果報告書1) **お口の中の衛生状態**

歯と歯の間部分に、生きた最近のかたまりである「^{しこう}歯垢」が付着しています。
これが虫歯や歯周病の原因となっています。

2) **虫歯の状態**

7 6 5	2	3	5
6 5 4		6	

いくつかの歯に初期の虫歯を認めました。いずれも回復が可能な状況です。

3) **歯周組織の状態**

7	---	+	---	7
7	---	+	---	7

お口の中全体にわたって歯周ポケットが深くなっており、初期の^{しそうのうろう}歯槽膿漏の状態です。

4) **問題が認められる過去の治療の状態**

7	4	1 2	7
7		4 5	

根の先にウミがたまっていたり、冠の適合性が悪く、このままでは問題が発生し、使えなくなる歯があります。

5) **かみ合わせの状態**

適正な^{がくかんせつ}顎関節の位置での安定したかみ合わせの状態が確保されていません。このため一部の歯には過剰な負担が集中し、^{ちかくかびん}知覚過敏が生じる原因になっています。

6) **その他**

親知らずが前の歯を押す形で横向きに生えています。現在、症状は出ていませんが、将来的には歯ぐきが腫れたり、虫歯を発生させる原因となることが予想されます。

7) **総評**

生涯にわたり自分の歯を守るという観点で今までの健康管理を評価した場合、以下の3つの点で不足があったと考えられます。

- ① お口の衛生管理が不足し、虫歯と歯周病の原因が除去できていない
- ② 治療の質に問題があり、長期の使用に耐えうる状態ではない
- ③ ^{あご}顎の関節や筋肉の働きなど全体のバランスに配慮した治療がなされていない



患者 岡本 太郎 様

16年 2 月 8 日
報告者 足立 優

お口の中の状態

上 顎

左側

右側



ブリッジが突き上げられて
動いています

冠の隙間から虫歯が
できています

深い歯周ポケット
があります

冠がうまく合っていない

下 顎

左側

右側



詰め物の周囲から虫歯ができています

根の先にウミが
たまっています

不適合の詰め物
があります

掃除がしにくく、
歯ぐきが腫れています

写真は、鏡に映したときと同じ表示です。